

## No. 196

平成30年10月1日

特集

### 知りたい! 大雨からまちを 守るしくみ



早明浦ダムの水の水質試験を行いました。きれいさを実感。

## 高知分水体感バスツアーを開催しました。

嶺北地域の吉野川水系(瀬戸川・平石川)は高知市の主な水源のひとつです。このバスツアーは、吉野川水系からの分水の中核施設である「早明浦ダム」や「地蔵寺川取水堰」を見学し、水道事業や水源環境保全への理解を深めていただくことを目的として、毎年上下水道局が実施しています。

参加者からは「ダムの中ってすごく涼しい!」と声があがっていました。見学の後、アメゴのつかみどりをみんなで楽しんだり、嶺北地域の間伐材を使った木工クラフト体験では、地域の人に教えてもらいながら力作が完成しました。



# 気象庁から大雨注意報が発令!

## 24時間体制で大雨に備えます!

### ○雨の様子やポンプ施設の 運転状況を監視

(担当：下水道施設管理課)

・気象情報やポンプ稼働状況を常に監視します。  
・異常発生時は、現場に急行!!

ポンプは正常に動いているかな?



### ○ポンプ運転を調整 早めの雨水排水

(担当：下水道施設管理課)

・ポンプの作動確認を行います。  
・ポンプは自動運転で作動しますが、大雨に備えて、早めに排水開始するように運転を調整しています!



### ○スクリーンの清掃・ パトロール

(担当：管路管理課)

・雨が降り出す前にスクリーンを清掃します。  
・降雨中も、定期的にパトロールしゴミの確認を行います。  
・地元の皆さまにも、清掃をお願いしています。



浸水の原因となる  
落ち葉やゴミを  
取り除きます。

日頃から大雨に備えています

スクリーンって?  
水路から雨水管へ流れ込むときにゴミが流入することを防ぐ「柵」のことです。

### ポンプ場がいつでも正常に稼働するためには?

電気・機械設備の点検メンテナンスが重要です。



○メンテナンス作業  
昭和30年代に設置したポンプも、メンテナンスを行うことで、正常に稼働しています。



○日常点検  
定期的に燃料の確認や、設備の機器の点検を行っています。異常があれば、原因を究明し、直ちに修理を行います。

事前の準備が大事なんだ!



### 市民の皆さまへのお願い

水路や雨水ますに溜まったゴミの清掃に、ご協力をお願いします。



雨水ますや水路に落ち葉やゴミが溜まると、雨水が側溝や雨水管に入らなくなり、水はけが悪くなります。



## これからの浸水対策のとらつき

地元の皆さまのご協力をお願いします!

### 秦地区浸水対策事業

目的 高知赤十字病院の移転や高知市北消防署の開署など、新たな防災拠点となる秦地区の排水能力を向上させます。

内容 平成30年6月には東秦泉寺排水機場に、高知市では初めて横軸型の中水ポンプを設置しました。現在は、秦南町で道路工事に合わせて新たな雨水管渠の整備を進めています。

### 初月地区浸水対策事業

目的 県の河川事業と連携して、初月地区の排水能力を向上させます。

内容 新たなポンプ施設の整備を計画しています。平成30年度は実施設計を行います。

### 下知ポンプ場の改築

目的 老朽化した下知ポンプ場を、地震・津波に強い新たなポンプ場に改築します。

内容 平成30年度は実施設計を行います。



東秦泉寺排水機場に設置した直径800mmのポンプ

## 危ないと感じたら早めに避難を!

局所的な集中豪雨などにより、土砂崩れや河川氾濫が発生する場合があります。周辺の異常に気付いたら、早めに避難を行いましょ。



どうして浸水被害が発生するの?

現在の市街地の多くが海でした

934年頃の浦戸湾(浦戸湾古代之図)

高知市は、年間を通じて降水量が多く、年によっては3,000mmを超える日本有数の降水量の多い都市です。また、土地の標高が低く、海拔0m地帯が約7km<sup>2</sup>にわたり広がっているため、浸水被害が発生しやすい地勢となっています。近年、住宅の建設や道路整備などで都市化が進んだことにより、降った雨が地面に浸み込みにくくなっているため、水路や雨水管へ、短時間で大量の雨水が流れ込むようになっています。

### 平成10年9月高知豪雨



写真：高知県警

### 平成26年8月豪雨



(福井東町)

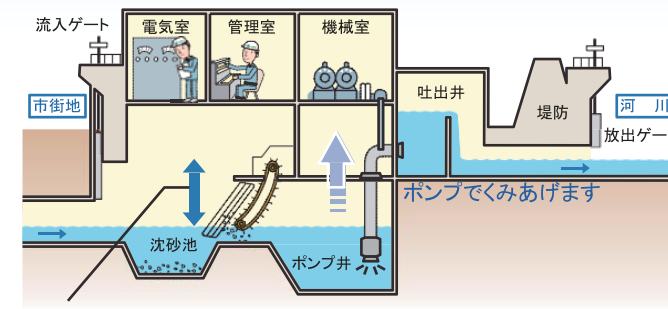
過去の降雨実績から全国平均の1.5倍にあたる**1時間当たり降雨強度77mm\***に対応できるよう、市域に**26箇所のポンプ場**と110台のポンプの整備を進めています。

※全国で平均的な整備水準は、**1時間当たり降雨強度50mm**程度です。



どうやって浸水被害を防いでいるの?

### 雨水ポンプ場のしくみ



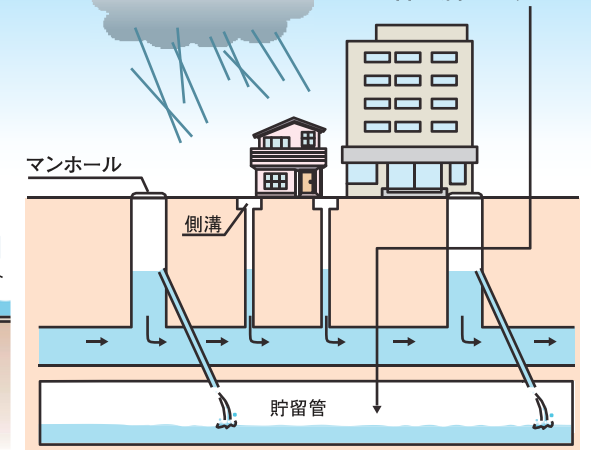
排水先の河川の方が高いため、自然に流れていきません。

側溝に流れ出した雨水は、地中の雨水管を通して、雨水ポンプ場に集まります。雨水ポンプ場では、その雨水をポンプでくみ上げて、海や川に放流しています。

その他にも、雨水を一時的に取り込んで貯留する雨水貯留管を整備しています。

### 雨水貯留管のしくみ

雨水が地表にあふれ出ないように、一時的に貯留管に溜めます



雨水貯留能力：  
26,400m<sup>3</sup>

25mプール  
×約70杯分

高知市の下水道は、昭和23年に事業着手し整備を進めてきました。他事業の施設も合わせると、96箇所ものポンプ場が連携して、浸水被害を防いでいるよ。

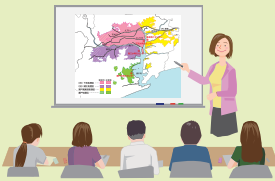
平成30年7月豪雨における市内の最大時間雨量は41mm~77mmでしたが、ポンプ場や雨水貯留管が大きな効果を発揮しました。



# 上下水道の仕事 シリーズ

## 下水道を理解し使っていただくために

お客さまサービス課普及促進係では、下水道を多くの方に使っていただくために、下水道の整備を予定している地域で「出前講座」を開催し、下水道への接続について説明を行うとともに、下水道に関するさまざまな質問にお答えしています。



「下水道に接続する費用は?」「助成制度はあるの?」といった質問にお答えしますので、お気軽に申し込みください。

- ◆同じ町内会のなかで数人のグループを組んで下水道への接続をする方
- ◆市町村民税が非課税の方

**下水道接続費用の補助制度があります**ので  
お問い合わせください

## 下水道接続のメリット

### 悪臭のない快適な生活

下水道に接続すると、側溝には雨水しか流れなくなるので、蚊の発生や悪臭のない良好な生活環境となります。

### 浄化槽の方は維持管理費が不要に!

下水道に接続すると、浄化槽の維持管理費や法定検査費用、プロアの電気代が不要となります。(※下水道使用料は使用水量に応じて必要となります。)

子どもたちにきれいな河川や海を残していくために  
**下水道への早期接続をお願いします**

お問い合わせ

お客さまサービス課 普及促進係  
☎821-9232

## 水源流域からのお知らせ

### 水源地域との交流事業に参加しませんか?

高知市の水源である瀬戸川(土佐町)の上流にある稲叢(いなむら)山で紅葉を楽しみながら、水源かん養・環境保全のための植樹をした場所の草刈り作業を行います。多くの皆さまの参加をお待ちしています。

**日時** 平成30年10月21日(日) 8時30分集合【小雨決行】

**集合場所** 道の駅 土佐さめうら(土佐町田井448-2)

**募集人数** 25人

**募集締切** 平成30年10月16日(火)

**主催** 「ふるさとの森を育む会」

**申し込み・問い合わせ** 【事務局】土佐町役場 産業振興課地域振興係  
☎0887-82-2450

FAX0887-70-1333 ※電話またはFAXでお申し込みください

### 主な日程

8:30	道の駅 土佐さめうら 現地集合 ※マイクロバスにて移動
11:00	稲叢山麓着 植樹をした場所の草刈り作業
12:30	作業終了・昼食 (昼食は主催者側で準備します)
13:30	瀬戸川渓谷・アマガエリの滝見学 (遊歩道を散策)
16:45	道の駅 土佐さめうら 着・解散

### 【注意事項】

- 作業ができる服装・靴でご参加ください。
- 作業に必要な鎌、軍手などは事務局で準備します。
- 飲み物は各自ご持参ください。
- その他、ご不明なことがございましたら、事務局までお問い合わせください。



## 上下水道局からの ニュースとお知らせ

### 悪徳商法にご注意ください!

上下水道局では、宅内の排水管(排水設備)などの点検や清掃、修理の訪問セールスは行っていません。また、上下水道局が業者に依頼することはありません。少しでも不審に思われましたら、上下水道局へお問い合わせください。

また、排水設備に関する工事や修理を行う場合は、「高知市排水設備工事指定業者」に依頼してください。

お問い合わせ

お客さまサービス課 排水サービス係  
☎821-9232

高額請求などのトラブルや契約に疑問がある場合は  
高知市消費生活センター ☎823-9433

高知市上下水道局

高知みらい科学館

## 水の教室を開催しました

8月19日(日)高知みらい科学館にて「水の教室」を開催しました。サイエンスショーでは、水はどこからやってきてどこへ行くのか、「水博士」が実験や映像を交えて解説。講義のあとは、ショーで見た実験を体験できるコーナーを設け、たくさんの方に「上下水道のヒミツ」を学んでいただきました。

また、「水カフェ」では、水道水を使ったフレーバー水や水源流域である仁淀川町産の土佐茶などを味わうことができ、楽しく水にふれあう一日となりました。

